



UCLA 映画テレビアーカイブ 復元映画コレクション

2016年10月25日(火) - 11月6日(日) ※10/31、11/1は休館

東京国立近代美術館フィルムセンター大ホール(2階)

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター、東京国際映画祭、モーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)、株式会社日本国際映画著作権協会

特別協力：UCLA 映画テレビアーカイブ

助成：アメリカ合衆国大使館



©1946 Twentieth Century Fox Film Corporation. Renewed
©1974 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved.
35mm restored "special version" print courtesy of the UCLA Film & Television Archive.
Restoration funding provided by The Film Foundation and American Movie Classics.



35mm restored print courtesy of the UCLA Film & Television Archive. Restoration funding provided by the Film Noir Foundation.

UCLA 映画テレビアーカイブの貴重な復元フィルムを上映する アメリカ映画のクラシック特集企画

議会図書館に次いで、アメリカの映画遺産を守る巨大なアーカイブである、UCLA 映画テレビアーカイブ。1970年代にパラマウントをはじめとするハリウッド・メジャー会社からフィルムの寄贈を受け、それらを基に『虚栄の市』(1935、ルーベン・マムーリアン)や『狩人の夜』(1955、チャールズ・ロートン)など、これまで400本以上の映画を復元してきました。1988年からはUCLA 復元映画祭(UCLA Festival of Preservation)を開催し、その成果を広く公開しています。

この復元映画祭を日本に初めて本格的に紹介する本企画では、無声映画から1980年代までの代表的な復元作品12本を上映します。2色減色方式テクニカラーの妖艶さ、ジョン・フォードやバッド・ベティカーの西部劇、レッド・パージ時代の独立プロが放ったフィルム・ノワールの力強さ、アメリカン・ニューシネマの先駆となる60年代の実験性、80年代にアメリカ史の中で個人を照射したロバート・アルトマンやジョン・セイルズの作品など、アメリカ映画の多様さと歴史の厚みをお楽しみいただけます。35mm復元フィルムを大スクリーンで鑑賞できる極めて貴重な機会となりますので、ぜひ貴媒体でのご紹介をよろしくお願いいたします。

【企画名】UCLA 映画テレビアーカイブ 復元映画コレクション Film Treasures from UCLA Film & Television Archive

【会場】東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール(2階)

【会期】2016年10月25日(火) - 11月6日(日) ※10/31(月)、11/1(火)は休館

【料金】(共催企画の特別料金) 一般1,300円/高校・大学生・シニア1,100円/小・中学生、障害者(付添者は原則1名まで)520円、キャンパスメンバーズ900円(学生)、1,000円(教職員)

【HP】<http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/ucla2016/>

【お問い合わせ先】03-5777-8600(ハローダイヤル)

***「Student U30」** 各回先着20名まで、30歳以下の学生の方は、学生証提示により無料となります

■上映作品（12 作品） ※すべて日本語字幕付き、35mm フィルムでの上映となります。

1 恋の睡蓮 THE TOLL OF THE SEA

(54 分・無声/1922 年/テクニカラー映画社/監：チェスター・フランクリン)

2 虚栄の市 BECKY SHARP

(85 分/1935 年/パイオニア・ピクチャーズ/監：ルーベン・マムーリアン)

3 荒野の決闘【非公開試写版】 MY DARLING CLEMENTINE

(102 分/1946 年/20 世紀フォックス/監：ジョン・フォード)

※フォードが当初意図したものに近い
非公開バージョン

4 悪の力 FORCE OF EVIL 日本劇場未公開

(78 分/1948 年/エンタープライズ・プロ=ロバーツ・ピクチャーズ/監・脚：エイブラハム・ポロンスキー)

5 魅せられて CAUGHT 日本劇場未公開

(88 分/1949 年/エンタープライズ・プロ/監：マックス・オフェルス)

6 遅すぎた涙 TOO LATE FOR TEARS 日本劇場未公開

(99 分/1949 年/ハント・ストロンバーグ・プロ/監：バイロン・ハスキン)

7 群狼の街 TRY AND GET ME! (THE SOUND OF FURY) 日本劇場未公開

(92 分/1950 年/ロバート・スティルマン・プロ/監：サイ・エンドフィールド)

8 七人の無頼漢 SEVEN MEN FROM NOW

(78 分/1956 年/バジャック・プロ/監：バッド・ベティカー)

9 ザ・コネクション THE CONNECTION 日本劇場未公開

(103 分/1961 年/ザ・コネクション・カンパニー/監：シャーリー・クラーク)

10 ミッキー・ワン MICKEY ONE 日本劇場未公開

(93 分/1965 年/フロリン=タチラ=コロンビア/監：アーサー・ペン)

11 わが心のジミー・ディーン COME BACK TO THE 5 & DIME, JIMMY DEAN, JIMMY DEAN 日本劇場未公開

(109 分/1982 年/サンドキャッスル・ファイブ・プロ=ヴァイアコム・エンタープライズ/監：ロバート・アルトマン)

12 メイトワン 1920 MATEWAN

(132 分/1987 年/シネコム・エンターテイメント・グループ=フィルム・ギャラリー=ゴールドクレスト・フィルムズ・インターナショナル=レッド・ドッグ・フィルムズ/監・脚：ジョン・セイルズ)

■■ 講演会・トーク ■■ ※入場無料

2016 年 10 月 29 日(土) 14:20-15:20 *逐次通訳つき

講演会「UCLA 映画テレビアーカイブの映画復元とデジタル化」(仮)

講演者：ジャン=クリストファー・ホラック Jan-Chrisopher Horak (UCLA 映画テレビアーカイブディレクター)

2016 年 10 月 30 日(日) 14:00-15:00

トークイベント「アメリカ映画史の中の独立系映画人たち——今回のラインナップを巡って」

登壇者：遠山純生 (映画評論家)

聞き手：田中文人 (東京国際映画祭)

【本企画に関するお問い合わせ】

東京国立近代美術館フィルムセンター 事業推進室：白鳥・大澤・富田

電話：03-3561-0823 FAX：03-3561-0830 E-mail：nfc-pr@momat.go.jp 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6